

地震対応・火災対応・不侵者対応マニュアル

【基本行動】

①防災頭巾をかぶり、「おかしもち」を守って避難。

(迅速に避難するために・・・階段では2クラスずつ下りる。

また、低学年を優先させること。上履きのまま校庭にでる。)

②校庭では、集まった順に整列。

(朝会隊形でなくてよい。専科授業の場合は校庭で担任に引き渡す。)

③副校長へ人数確認

「〇年〇組、在籍〇名、出席〇名、欠席〇名、全員無事です。」



※授業をしていない職員で、残留児童がいないか確認

1階：養護教諭

2・3・4階：用務主事

(担任・専科で空いている場合は、自分の担当している階に行く。)

★引率者は、脱げにくい上履きをはいておくこと。

地震の時	
児童の対応	教職員の対応
<p>【一次避難】</p> <ul style="list-style-type: none"> 机の下にもぐり、机の脚をおさえる。 校舎から離れる。(ダンゴムシのポーズ) 体育館の中央でしゃがむ。 <p>【二次避難】</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災頭巾をかぶって、校庭に移動する。 防災頭巾がない場合、本やバックなどで頭を守る。(落下物から身を守る。) 	<p>【逃げ道を確認】</p> <ul style="list-style-type: none"> ドア・窓を開ける。戸口に机や椅子をはさむ。 <p>【火災防止】</p> <ul style="list-style-type: none"> 電気を消す。 理科室や家庭科室では火を消す。 <p>(アルコールランプや、ガスコンロなど)</p>

地震後、津波警報が発令された時	
児童の対応	教職員の対応
<p>【一次避難】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・机の下にもぐる。 ・校舎から離れ、しゃがむ。(ダンゴムシのポーズ) ・体育館の中央でしゃがむ。 <p>【二次避難】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災頭巾をかぶって、校庭に移動する。 ・防災頭巾がない場合、本やバックなどで頭を守る。(落下物から身を守る。) <p>【三次避難】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校庭から全員、4階に避難する。 	<p>【逃げ道を確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドア、窓を開ける。戸口に机や椅子をはさむ。 <p>【火災防止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気を消す。 ・理科室や家庭科室では火を消す。(アルコールランプや、ガスコンロなど)

火災の時	
児童の対応	教職員の対応
<p>【一次避難】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災頭巾をかぶる。 ・ハンカチや服の袖で口元をおおう。 ・出火場所から離れた階段から、校庭に避難する。 	<p>【拡大防止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓を閉める。電気を消す。 ・理科室や家庭科室では火を消す。 ・避難しながら階段の窓を閉める。

不審者侵入の時	
児童の対応	教職員の対応
<p>【一次避難】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室から出て、近くのカギのかかる教室へ静かに移動する。 ・校庭にいる場合は、保健室に入る。 ・静かに次の指示を待つ。 <p>【二次避難】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鍵のかかる教室に避難 	<p>【危険察知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合言葉での放送を理解し、対応する。「教育委員会の山川先生が〇〇に来校しました。速やかに対応してください。」 <p>【通報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員室前方の非常110番を押す。 <p>【侵入防止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鍵のかかる教室へ児童を避難させた後、鍵をかけて、電気を消して静かにする。 ・用務主事・教員でさすまたで取り押さえる。